



インターネットでの情報提供	
提供予定日	4月9日(水)

平成26年4月8日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
観光課	国内誘客係	渡部・井上	直通 058-272-8393 内線 3075

高山本線全線開通 80 周年を機に 沿線への観光誘客を促進します！

岐阜駅と富山駅を結ぶ高山本線は、昭和 9 年 10 月 25 日に全線が開通してから、平成 26 年 10 月 25 日(土)で 80 周年を迎えます。

県では、これを誘客の絶好の機会ととらえ、東海旅客鉄道株式会社(以下 JR 東海)及び県内沿線 10 市町(岐阜市、各務原市、坂祝町、美濃加茂市、川辺町、七宗町、白川町、下呂市、高山市、飛騨市)と共同で、高山本線全線開通 80 周年記念事業を実施します。

最初の取り組みとして、高山本線沿線の観光地をイメージしたシンボルマークを作成し、シンボルマークを使ったバッジやボールペン、ぬりえなどの PR グッズを配布するほか、「車体・ヘッドマークデザインコンテスト」や「ミナモが行く!ぬりえイベント」を実施します。

今後、記念事業の本番となる秋に向け、JR 東海の「Shupo[シュポ]」キャンペーンやさわやかウォーキングとの連携、沿線の店舗・旅館等における 80 周年記念メニュー・宿泊プランの造成など、沿線全体で誘客活動を展開していく予定です。

記

1 高山本線全線開通 80 周年の概要

高山本線は、大正 9 年 1 月 1 日に岐阜駅～各務ヶ原駅間が開業し、以後、順次延伸。昭和 9 年 10 月 25 日に岐阜駅～富山駅間の全線がつながりました。

近年では、平成 16 年 10 月、台風 23 号による豪雨災害で、高山駅～猪谷駅間が不通となりましたが、平成 19 年 9 月には全線での運行が再開され、現在に至っています。

2 記念事業における最初の取り組み

(1) シンボルマーク・PR グッズの作成・配布

県内の高山本線沿線の観光地をイメージしたシンボルマーク(別紙)及びシンボルマークを使った下記グッズを作成・配布し、PR に活用します。

- ① バッジ、② ボールペン、③ ぬり絵、④ のぼり・ミニのぼり

(2) 記念イベントの実施

- ① 特急「ワイドビューひだ」号車体デザインコンテスト 及び
「キハ 40・48 系」ヘッドマークデザインコンテストの開催

【高山本線全線開通80年ロゴマーク】

